

公益財団法人ジェスク音楽文化振興会 平成25年度(2013年度)事業報告

I 事業の概要

平成25年度(2013年度)は、国際音楽祭 NIPPON の第1回目(大規模開催)や庄司紗矢香、ジャンルカ・カシオーリ両氏によるリサイタル・ツアーが行われた平成24年度(2012年度)と比べて、総事業規模としてはやや縮小したが、霧島国際音楽祭の14年ぶりの東京公演や、国際音楽祭 NIPPON 第2回目の開催など、事業内容としては充実した年度であった。

公益事業1 音楽会と講習会を含む総合的な音楽祭を主催する事業

第34回霧島国際音楽祭 … 2ページ

公益事業2 音楽会を企画制作する事業

霧島国際音楽祭 関連公演 … 3ページ

第8回仙台クラシックフェスティバル(せんくら)2013 … 3ページ

第12回みやざきザハール・ブロン音楽祭 … 4ページ

国際音楽祭 NIPPON 2014 仙台・名古屋 … 4ページ

公益事業3 講習会を企画制作する事業

第5回仙台国際音楽コンクール 審査委員によるマスタークラス … 5ページ

芸術家への道 … 5ページ

第18回浜松国際ピアノアカデミー … 6ページ

かさま国際音楽アカデミー2014 … 6ページ

公益事業4 演奏家を育成し、活動を助成、マネージメントする事業

演奏家マネージメント … 7ページ

ジェスク音楽基金 奨学金授与 … 7ページ

公益事業5 世界的にすぐれた楽譜や文献を日本語版として出版する事業

楽譜出版 … 7ページ

公益事業 1 音楽会と講習会を含む総合的な音楽祭を主催する事業

第34回霧島国際音楽祭

霧島国際音楽祭は、当年度も「世界への発信」、「地元密着」、「フェスティバル性」を柱に、高い芸術性と、安定的な財政規模で開催。レベルの高いマスタークラスと、質の高いコンサートを実施した。今回は、ヴァイオリンの榎本大進氏が、当音楽祭で初めて室内楽を演奏。堤剛音楽監督ら音楽祭アーティストたちとの演奏は、当音楽祭の精神のひとつである室内楽を高い水準で実現した、記憶に残る公演となった。また、関連公演として14年ぶりとなる東京公演（公益事業2）の実施にあたり、当音楽祭ゆかりの90人に上る演奏家とマリインスキー劇場の歌手を招聘。キリシマ祝祭管弦楽団が当音楽祭史上最大規模の編成でワグナー：ワルキューレ第1幕を演奏し、満員の聴衆から絶賛された。音楽祭終了後には、今年も地元MBC南日本放送によるドキュメンタリー番組が放送され、音楽祭の認知が大きく高まった。

《概要》

主催：鹿児島県、公益財団法人ジェスク音楽文化振興会、公益財団法人鹿児島県文化振興財団
共催：霧島市

公演日程：2013年7月17日(水)～8月4日(日) 19日間

(プレイベントは7月15日(月・祝)より。会期後8月6日(火)に東京公演を実施)

会場：みやまコンセール(霧島国際音楽ホール)、宝山ホール、ザビエル教会 ほか

コンサート：総公演数54公演(主なコンサート16公演)

総出演者数：90名、2団体

講習会：9コース/13クラス、2特別レッスン、講師16名

過去10年間の参加者数(2004～2013)

	第25回	第26回	第27回	第28回	第29回	第30回	第31回	第32回	第33回	第34回
観客数	11,733	11,372	10,039	12,019	12,199	14,047	15,304	17,986	15,880	16,388
受講数	142	151	155	169	154	153	149	165	157	136
聴講者	186	173	238	253	248	255	238	258	255	259
合計	12,061	11,696	10,432	12,441	12,601	14,455	15,691	18,409	16,292	16,783

※第27回は豪雨災害で1公演中止。第31回は口蹄疫対応で1公演中止。第34回は出演者急病により1公演中止。

マスタークラス参加受講生数

コース	講師	受講生数	奨学生	県内	海外
ヴァイオリン	藤原浜雄	13	2		台湾1、シンガポール1
	F.アゴスティーニ	9	2		韓国1、台湾1
	L.シュトラウス	7	4	2	フランス1
ヴィオラ	店村眞積	11	4	1	台湾1、香港1
チェロ	堤 剛	16	8		台湾6
ピアノ	練木繁夫	10		1	
	ダン・タイ・ソン	12	4	2	ベトナム2、中国1
	若林 顕	9	3	1	シンガポール1、ノルウェー1
フルート	エミリー・バイノン	13	1	3	
トランペット	高橋 敦	8	1	4	
ホルン	西條貴人	9		1	
室内楽	松原勝也、田中雅弘	18(団体3/個人8)			
指揮	高関健、下野竜也	12	1	1	韓国1、ドイツ1
合計		136人(延べ147)	30人	16人	20人

公益事業 2 音楽会を企画制作する事業

霧島国際音楽祭 関連公演

霧島国際音楽祭の一環として実施している関連公演。当年度は、14年ぶりに東京オペラシティで東京公演を実施し、キリシマ祝祭管弦楽団が満員の聴衆に絶賛された。この他、みやまコンセールが主体となり実施する「ふれあいコンサート」、MBCユースオーケストラとの連携事業などを実施。さらに、2014年度に実施が決まっている霧島国際音楽祭初の海外公演「台北公演」に向けた準備・調整も行った。

《概要》

公演名	公演日/会場	出演	来場者数
霧島市民音楽祭	2013年7月15日(月・祝) みやまコンセール	山本友重(Vn)	700人
ふれあい コンサート	2013年7月18日(木) 和泊町民体育館(沖永良部)	山本友重(Vn)、上村文乃(Vc)、 今井彩子(Pf)	268人
キャラバン コンサート	2013年7月19日(金) 末吉学園(曾於市)	山本友重(Vn)、上村文乃(Vc)、 今井彩子(Pf)	220人
おとどけ コンサート	2013年7月24日(水) 長島町文化ホール	東京メトロポリタン・ブラス・クインテット	601人
おとどけ コンサート	2013年7月25日(木) いちき串木野市民文化センター	東京メトロポリタン・ブラス・クインテット	450人
霧島国際音楽祭 東京公演	2013年8月6日(火) 東京オペラシティコンサートホール	下野竜也(指揮)、キリシマ祝祭管弦楽団 マリンスキー劇場ソリスト	1,355人
MBC ユース オーケストラ 定期演奏会	2013年8月10日(土) 鹿児島市民文化ホール第1ホール	川久保賜紀(ヴァイオリン)	1,200人

第8回仙台クラシックフェスティバル(せんくら) 2013

仙台クラシックフェスティバル(通称せんくら)は2006年に始まり、当財団は2009年の第4回から企画・制作を受託。

当年度も、出演者に地元仙台フィルのほか、旬の若手やビッグネームがずらりと並び、朝から晩まで45分間(一部60分)の公演を複数の会場で同時併行的に実施。延べ3万人を超える聴衆が、気軽にクラシックの名曲を楽しんだ。

なお当年度、2014年度から3年間の制作業務の入札が行われ、引き続きの受託が決定した。

《概要》

主催：	仙台市、公益財団法人仙台市市民文化事業団 ほか
日程：	2013年10月4日(金)～10月6日(日)
会場：	日立システムズホール仙台、イズミティ 21 ほか4施設 10会場
内容：	45分間あるいは60分間の有料公演を計83公演実施
総来場者数：	31,700人(83公演中35公演完売)
主な出演者：	川久保賜紀、堀米ゆず子、前橋汀子、長谷川陽子、福田進一、及川浩治、 小川典子、小山実稚恵、舘野泉、三船優子、イリーナ・メジューエワ、横山幸雄、 鮫島有美子、林美智子、シエナ・スピリッツ、仙台フィルハーモニー管弦楽団 他。

第12回みやざきザハール・ブロン音楽祭

2002年度より宮崎市で開催。地元の弦楽合奏団とも共演する演奏会のほか、公開レッスン、普及公演など、地域に根ざした企画を実施してきたが、財政的な理由により今回で終了となった。最終日のファイナル・コンサートは満席となり、12年間で育んだ宮崎のファンが音楽祭の終了を惜しんだ。

《概要》

主催： みやざきザハール・ブロン音楽祭実行委員会、公益財団法人宮崎文化振興協会
 公演日程： 2013年12月17日(火)～2013年12月21日(土)／宮崎市民プラザ
 総来場者数： 3,029名
 出演： ザハール・ブロン、川久保賜紀(ヴァイオリン)、ダニエル・ブロン(チェロ) 他

国際音楽祭 NIPPON 2014 仙台&名古屋

ヴァイオリニストの諏訪内晶子氏が芸術監督を務める国際音楽祭 NIPPON の、2年サイクルで大規模音楽祭・小規模音楽祭を各1回行う2回目。世界第一線で活躍中の若手演奏家を招聘し、音楽祭の4つの柱に沿いながら、今回は東日本大震災の復興支援としてのチャリティ・コンサート、当音楽祭の委嘱作品の初演を含めたヴァイオリン・リサイタルなどを8日間で実施した。当財団への委託は今回をもって終了となった。

【音楽祭の4つの柱】

[Top & Fresh] 旬のトップ・アーティストによる特別なコンサートやマスタークラスの開催。
 [Introduction & Education] 世界で活躍する現代作曲家の紹介や才能溢れる音楽家の育成と紹介。
 [World & Art] ヨーロッパをはじめとする音楽祭と世界との交流、芸術とのコラボレーション。
 [Charity & Heart] 東日本大震災の復興支援、そしてファミリーで楽しめる親しみやすいコンサート。

《概要》

主催： 国際音楽祭 NIPPON 実行委員会 公益財団法人ジェスク音楽文化振興会
 特別協賛：株式会社豊田自動織機 トヨタ自動車株式会社 豊田通商株式会社
 芸術監督：諏訪内晶子
 日程： 2014年3月7日(金)～3月14日(金)
 会場： [仙台] 日立システムズホール仙台 [名古屋] 電気文化会館、しらかわホール
 総来場者数： 2,243名
 出演： 諏訪内晶子(ヴァイオリン)、エリック・クランプ(ヴァイオリン)、江口玲(ピアノ)、
 エリック・タンギ(委嘱作品作曲)、パスカル・ヴェロ(指揮)、仙台フィルハーモニー管弦楽団、
 神谷未穂(ヴァイオリン)、三宅進(チェロ)、林絵里(ピアノ)、坪井直樹(語り)

公演日程：

3月8日(土)	0歳児から聴くコンサート	仙台
3月9日(日)	チャリティ・コンサート	仙台
3月13日(木)	諏訪内晶子&江口玲 ヴァイオリン・リサイタル	名古屋
3月14日(金)	名古屋市立大学病院慰問コンサート	名古屋
3月14日(金)	産業技術記念館 小学生のためのコンサート	名古屋
3月14日(金)	産業技術記念館コンサート	名古屋
3月7日(金)	マスタークラス(ヴァイオリン/ピアノ)・	仙台・
～13日(木)	小学生のためのヴァイオリンクラス・ピアノクラス	名古屋

公益事業3 講習会を企画制作する事業

第5回仙台国際音楽コンクール関連事業 審査委員によるマスタークラス

仙台国際音楽コンクール審査委員による、将来のコンクール出場者層の育成をはかることを目的としたマスタークラス。当財団は公益財団法人仙台市市民文化事業団からの委託を受け、受講生対応、通訳の手配、現地運営を行った。

《概要》

主催： 仙台国際音楽コンクール組織委員会、仙台市、公益財団法人仙台市市民文化事業団
日程／講師：

ヴァイオリン部門 2013年5月28日(火)、29日(水) 仙台市青年文化センター	フェリックス・アーヨ、ピエール・アモイヤル、 シュミュエル・アシュケナージ、 チャーリヤン・リン、スヴェトリン・ルセフ、 ミハエル・ヴァイマン
ピアノ部門 2013年6月19日(水)、20日(木) 仙台市青年文化センター	ベルント・ゲツケ、ブルーノ・カニーノ、 ヨヘヴェド・カプリンスキー、セシル・ウセイ、 エヴァ・ポブウォッカ、スタファン・シェーヤ、 シン・スジョン、エリソ・ヴィルサラゼ

受講生：ヴァイオリン16名、ピアノ24名

聴講者：520名

芸術家への道

将来音楽界の中核を担うべき若者を対象にした講習会。霧島国際音楽祭に参加するトップクラスの講師が、専門的な講習およびレクチャーを行う。当財団は、実施主体である公益財団法人鹿児島県文化振興財団からの委託により、講師の選定およびマネジメント、レクチャーの企画を行った。

《概要》

主催： 鹿児島県（実施主体：公益財団法人鹿児島県文化振興財団）

日程： 2013年8月5日(月)～8月8日(木)／みやまコンセール

講師： 練木繁夫、小森谷裕子(ピアノ)

受講生：小学生～高校生 計13名

聴講者：144名（受講生発表会を含む）

第 18 回浜松国際ピアノアカデミー

ピアニストの中村紘子音楽監督の元、当年度も世界的な講師陣を迎えてコンサートピアニストをめざす国内外の受講生に対して専門的で実践的なカリキュラムによる講習を行った。これまで、受講後にチャイコフスキー国際コンクールで優勝した上原彩子や、ロン＝ティボー国際コンクールで優勝した田村響などのほか、国際コンクールの上位入賞者を多数輩出しており、国際的な評価がますます高まっている。当財団は主催の浜松市文化振興財団からの委託により、教授の選定からカリキュラムの策定、受講生の選抜、連絡調整を行った。

《概要》

主催： 浜松市、浜松市教育委員会、公益財団法人浜松市文化振興財団
公演日程： 2014年3月7日(金)～3月16日(日)／アクトシティ浜松
教授： 中村紘子(音楽監督)、シプリアン・カツァリス(フランス)、
タマス・ウンガー(アメリカ)、ナターシャ・ヴラセンコ(ロシア/オーストラリア)
受講生：計23名(国内18名/海外5名)国内外の申込者の中から審査によって選抜。
聴講者：2,365名(コンサートを含む)

ピアノアカデミーコンクール入賞者順位

順位	名前	年齢	国籍	学校名
1	メレメド マッケンジー	19	アメリカ	ジュリアード音楽院
2	ワン イヌオ	17	中国	中央音楽学院(北京)
3	中谷 彩花	21	日本	グネーシン音楽アカデミー(ロシア)
4	浪切 詩香	22	日本	東京音楽大学
5	モロゾフ ニキータ	21	ロシア	カザン国立音楽院
6	鈴木 宏英	20	日本	東京藝術大学

かさま国際音楽アカデミー2014

フランスのクールシュヴェールで毎夏開催されていた講習会の日本開催版として2005年より開催し今回が第10回目。当年度、本国アカデミーの開催地がクールシュヴェールからティエニューに移転し、名称が変更になったことを機会に、今回より本国アカデミーから独立して名称を変更。桐朋学園大学副学長・教授の辰巳明子音楽監督をはじめ、ザハール・ブロン氏を含む国内外の一流講師による質の高いレッスンを行った。今回より初級者を対象としたヴァイオリン・スクールも開催。

《概要》

主催： かさま国際音楽アカデミー実行委員会
公演日程： 2014年3月21日(金・祝)～3月30日(日)
茨城県教育研修センター、笠間市笠間公民館(茨城県笠間市)
講師： [ヴァイオリン] ザハール・ブロン、辰巳明子、藤原浜雄、澤和樹
[ピアノ] ミハイル・ヴォスクレセンスキー、若林顕、横山幸雄、岡本美智子
[ヴァイオリン・スクール] 桐朋学園大学子供のための音楽教室 講師6名
受講生：計90名(ヴァイオリン30名、ピアノ28名、ヴァイオリンスクール32名)
聴講者：2,024名(コンサート等を含む)

公益事業4 演奏家を育成し、活動を助成、マネジメントする事業

演奏家マネジメント

当財団の主催および企画制作事業で縁の深いアーティストのスケジュール管理、紹介などマネジメントを行った。当年度マネジメント公演を実施した演奏家は下記の通り。

- ザハール・ブロン [ヴァイオリン] (招聘マネジメント1公演)
- 四方 恭子 [ヴァイオリン] (マネジメント8公演)
- 青柳 晋 [ピアノ] (マネジメント6公演、および、自主リサイタル1公演)
- 中園 ヴェングォフスカ 理沙 [ピアノ] (マネジメント15公演)

ジェスク音楽基金 奨学金授与

世界の若き音楽家の育成など、音楽文化の発展のために有効に活用してゆく目的の基金。毎年1名の若手演奏家に奨学金を授与しており、当年度は、チェリストの上村文乃さんに奨学金20万円を授与した。

上村文乃さんは1990年生まれ、第80回日本音楽コンクール第2位、第65回全日本学生音楽コンクール大学の部第1位を受賞した将来の期待される有能な若い音楽家で、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースを卒業し、現在はドイツ・ハンブルグに留学し、研鑽を積んでいる。霧島国際音楽祭では2012年第33回に音楽祭賞を受賞、その後演奏家として出演。

公益事業5

世界的にすぐれた楽譜や文献を日本語版として出版する事業

楽譜出版

前年度に引き続き、1年間下記のとおり、従来からの楽譜等の頒布を継続した。

ドヴォルジャーク

- 「スラヴ舞曲集作品46」、「スラヴ舞曲集作品72」(連弾用およびミニチュアスコア)
- 「交響曲第8番作品88」、「交響曲第9番作品95」、「チェロ協奏曲作品104」(ミニチュアスコア)

パデレフスキ版ショパン全集

- I. プレリユード、II. エチュード、III. バラード、IV. 即興曲、V. スケルツォ、VI. ソナタ、VII. ノクターン、VIII. ポロネーズ、IX. ワルツ、X. マズルカ、XI. 幻想曲・子守歌・舟歌、XIII. 演奏会用アレグロ変奏曲、XIV. ピアノ協奏曲、XV. 管弦楽付ピアノ作品、XVIII. 小品集

その他

- ザハール・ブロン編集・解説「エチュードの技法」ほか